

情報学研究科のカリキュラムについて（2020 年度入学生対象）

※参照資料：大学院要覧、別途配布「2020 年度情報学研究科で学ぶにあたって」

(ア) カリキュラムの概要

	必修	選択必修	選択	合計
修了要件単位数	8	4	18	30

- ① 修了には、「必修科目 8 単位」「選択必修科目 4 単位以上」「選択科目 18 単位以上」の、合計 30 単位以上の単位取得、および「修士論文を中心とした審査合格」が条件となります。
- ② 選択必修科目から 4 単位を超えて修得した単位は、選択科目の要件単位数に充当することができます。
- ③ 講義は春学期、秋学期と設置されます。修士論文を作成する者は、1 年次終了時点で 18 単位以上修得していなければなりません。自身のプランに沿った計画性のある履修が望まれます。
- ④ 履修計画については研究指導教員の指導を受け作成しましょう。

(イ) 国際学研究科の科目を履修する場合

- ① 情報学研究科履修規程第 4 条第 2 項によって対応します。
 - 履修したいときには、事前に担当の先生に履修したい旨を伝え、挨拶をしてください。
 - 万一、当該の科目履修者が多数になる場合には、情報学研究科内で人数の調整をする場合があります。
 - 単位を修得した場合は、4 単位を限度に選択科目の単位に含めることができます。

(ウ) 履修における留意点

- ① 2 年次での研究指導の条件：18 単位以上の単位修得が条件
- ② 履修登録方法：Bibbs（大学ポータルサイト）にて登録します。
- ③ 講義内容の把握に必要な情報は各担当教員に直接問い合わせましょう。
- ④ 大学院の講義は少人数で密度の濃い内容が多いです。履修しすぎに注意しましょう。

(エ) 受講上の留意点

- ① 大学院の講義は受講生が少人数です。欠席・遅刻は講義進行に大きな影響を及ぼします。欠席・遅刻はしないようにしましょう。
- ② もし、欠席・遅刻となりそうな場合は担当教員にメール等で事前に知らせておきましょう。その場合でも、大学院が定めた理由以外では、欠席・遅刻の扱いになります。しかし、教員や一緒に受講している者への配慮としてたとえ事後となっても連絡は取るべきです。

(オ) 言語学習支援

「情報学研究演習」は、アカデミック・ライティングの基礎的なスキルを習得するために設置された講義です。英語と日本語の両面から学習するので、英語力を向上させたい日本人だけでなく、日本語力に不安な留学生を対象にしています。